



おかむら通信 231号 令和6年 7月号



「あいさつ」

6月から生活習慣病指導等という新しい診療報酬制度ができました。



開業医の医療収入減を巧妙に図っています。減収はともかく、そのために外来での患者さん指導に一定の時間を要し、待ち時間が長くなっています。なるべく患者さんに負担のかからない、私達医療スタッフにも負担のないような診療を考えていきますのでよろしくお願ひします。

「今月の言葉」

高齢の方で やや気持ちがふさぎ込んでいる方のために。脳の力、つまり頭がいい、悪いは 記憶力だけで決まるものではないのです。ずっと生き生きと暮らすためには、理解力、判断力、発想力などのほうが 重要です。

元マイアミ大学教授 N. H. 氏



じゃあどうするか、ともに考えてゆきましょう。

「お知らせ」

- ① 心のつらさを訴えてこられる患者さんが、ますますふえてきました。心が強い弱い人関係なく 何かが、皆さんをつらい思いにさせていると思います。
- ② 患者さんの既往歴を作ったり、じっくりと綿密な診察をしていると、患者さんの数だけ病気の種類があることがわかります。つまり、病気は一つだけではありません。主訴を一つで来られても。これが 当たり前なのです。
- ③ このところ、他の医療機関やクリニックでは、すでに「発熱外来」を行っていないところが少なくないようです。しかしまだコロナの発症が存在しています。若い方の場合は重症化しないことが多いですが、ご自分の体を大切にしないと、後遺症が微妙に長引くこともありますね。
- ④ やはり、厚労省、財務省がからんだ、現場をまったく知らない、知る気もない、患者さんたちのとくに弱い立場の方々の生活など想像もしない方々が多くなったのでしょうか？
- ⑤ 今、行政が狙い撃ちしている3大疾患。糖尿病、高血圧、脂質異常にについてですが、何が一番大事かというととにかく運動ですね。「週4回30分歩く、速足で」ということになるでしょう。
- ⑥ 病院のかかり方、2つの病院を選んでください、一つは病院、一つは開業医、比較的アクティブな、そうそう病院にたびたびかかれませんから、何かあった時にまず対応してくれるクリニック、なるべく総合診療医がいいでしょう。そうすると外科系な？私の主観ですが。





- 凱旋門(フランス) ⑦ いま、比較的冷たい対応をされるドクターたちが多いと言われています。家庭医、家族のように分け隔てなく患者さんに接する、心配してくれる、自分の力の限りできることをしてくれる先生たちが求められています。
- ⑧ どういうわけか、日本の医師の教育の成果が私が開業した約30年前からあまり出ていません。もっともっといいドクターがたくさん出現してもいいのに、素質はあるのに。何が邪魔しているのでしょうか？
- ⑨ 業者の都合により、院内の床の工事が、7月いっぱいかかりそうです。
- ⑩ 受付事務処理の効率化目的などのため、待合室に置く自動精算装置（全紙幣に対応すべき改良型、カードもOK）が導入されるのは今月中旬にはどうにかなりそうです。
- ⑪ マイナンバーカードでは 患者さんにも、受付事務にも双方に負担がかかっています。もう少し政府がつかいややすくしないと、役所では書類作成などうまくいっているようですが。



6月の 院長の活動報告

/2 クリニック床 張替工事 朝8時から一日中 当院にて
 /9 クリニック床 張替工事 朝8時から一日中 当院にて



/12 松戸国際高校検診 高校職員・1及び2学年 総合検診

/22 /23 流通経済大学柏 学園祭（青春祭）参加 国際交流活動のため

/22 第2回米山記念研修生・カウンセラー研修会 千葉市

/23 講習会「医療者の倫理を問う」Y・T先生 元JCHO（日本地域医療機構）顧問



今年の院長は 海外の学生（日本に来る優秀な方々です）のためのカウンセラーをします。今年の4月から来年の3月までです。当院の院内見学にも来る予定です。その時はよろしくお願ひします。



いよいよパリオリンピックが開幕しますね
 がんばっている人を見ているとパワーをもらいます
 この舞台に立つまでにさまざまな努力を重ねた
 世界中のオリンピアンを応援したいです

みなさんはどのスポーツに注目していますか？ 青木



PARIS OLYMPIC 2024